TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝蛍光灯直付器具取扱説明書

保管用

●このたびは東芝蛍光灯直付器具をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
●お求めの器具を正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読み下さい。
●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

お客様へ	・この器具の取り付け工事は必ず電気工事店に依頼してください。 ・一般の方の工事は法律で禁じられております。
工事店様へ	・工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡しください。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様・お客様へ　器具取り付けの際のご注意

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

● 器具の取り付けは本体表示並びに取扱説明書に従って行ってください。取り付けに不備があると、落下、感電、火災の原因となります。
● この器具は、天井(壁面)の丈夫なところに取り付けてください。薄い天井面(壁面)、弱い天井面(壁面)に取り付けますと、ねじ止めが弱く落下の原因となります。

取り付け

● 器具を改造したり、部品を変更して使用しないでください。器具落下、感電、火災の原因となります。

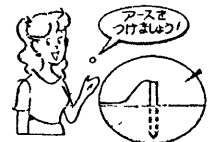
改造

● 器具を取り付ける際、器具取付面に凸凹(タイル貼りなど)がある場合は、必ず木台を使用するか、取付面を平面にしてから器具を取り付けてください。水気・湿気の侵入により、感電、火災等の原因となります。

防水

● 必ずアースを取り付けてください。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。(アースは法律によりD種接地工事が必要です。)

アース工事

⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

● 交流100V(±6V)以外の電圧で使用しないでください。間違えて器具に過電圧が加わりますと、ランプ、器具の寿命が短くなったり、過熱による火災の原因となります。

電源電圧

● セードの締め付けは、取扱説明書に従って行ってください。締め付けが不完全な場合は、水気の侵入による絶縁不良、感電の原因となります。

取り付け

● この器具には、電源周波数50ヘルツ(Hz)60ヘルツ(Hz)用の区別があります。必ず電源周波数にあった器具をご使用ください。間違えて使用されるとランプの寿命が短くなったり、過熱して火災の原因となります。

電源周波数

■お客様へ　使用上のご注意

⚠警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

● ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

電源を切って

● ランプに水滴をかけたり、器具のすきま等に針金を差し込まないでください。ランプの破損によるけがや感電・火災等の原因となります。

禁止

● 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置いたりして使用しないでください。火災等の原因となります。

可燃物

⚠注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

● 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具が高温になっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。

ランプ高温

● 暖房器具、ガス器具等の真上、付近等の温度の高い場所では使用しないでください。火災、感電の原因となります。(この器具は5～35℃の温度範囲で使用するように設計してあります。)

温度

● ランプホルダーを強くはじかないでください。ランプの破損、落下の原因とないります。

ランプ交換

●ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類、ワット(W)数の適合ランプをお使用ください。間違った種類、ワット(W)数のランプのご使用の場合は、過熱により器具が変形・変色したり火災の原因となります。

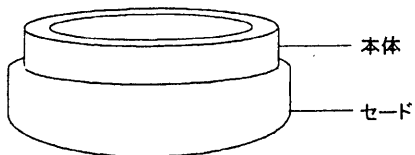
・照明器具には寿命があります。
・設置して８～１０年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯、年間３０００時間点灯(ＪＩＳ　Ｃ８１０５－１解説による)
・周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。
・点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙・発火・感電などに至る恐れがあります。

❗ 異常が生じた場合は、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)、東芝家電修理ご相談センター(4ページ)にご相談ください。

＜生産完了 2010年06月16日＞
FC38884(K)B (1/4)

■各部のなまえ

● この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

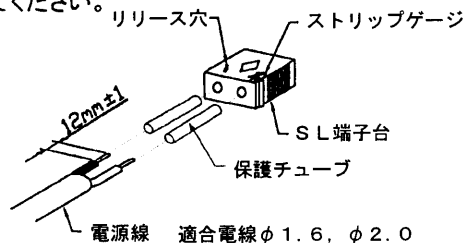
防湿・防雨形
天井面・壁面取付兼用

■器具の取り付けかた

① セードを左方向に回転させ本体よりはずし、次にランプをはずしてください。

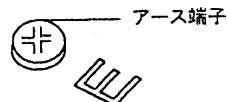
⚠注意	破損、ケガの原因となります。 器具によっては、セードがガラス製のものがあります。 取り扱いには注意してください。

② 下図は器具の取付寸法を示します。
（アウトレットボックス・スイッチボックスにも取付可能です。）

③ 電源線を本体中央の電源穴より引き込み本体を木ねじで取り付けます。

④ 電源線をSL端子台に接続します。
- 電源線の被覆をストリップゲージに合わせてむいてください。(12±1mm)
- 電源線の芯線被覆部に付属の保護チューブをかぶせてください。
- 電源線をSL端子台に確実に奥まで差し込み、結線後は電源線を天井内に押し込んで器具内でたるまないようにしてください。

注）電源線を抜くときは、リリース穴をマイナスドライバー等で押しながら電源線を抜いてください。

⚠ 警　告　　感電・発熱・焼損・火災の原因となります。
●電源線皮むき寸法は12mm±1mmで、垂直にカットしてください。
●結線は電源線を確実に奥まで差し込んでください。
●電源線はまっすぐなφ1．6mm、2．0mm銅単線を使用してください。
●曲がった電源及び、より線は使用しないでください。
●電源線結線及び器具施工の際は電源線をねじったり回したりしないでください。

⑤ 本体内のアース端子にアース線を接続してください。

⑥ ランプをランプホルダーに取り付けランプソケットを差し込みます。

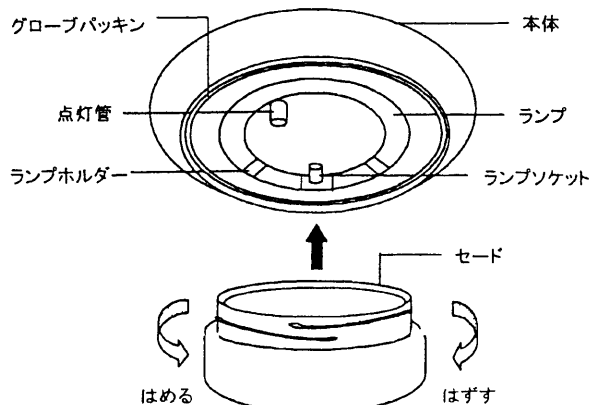
⑦ ランプ・点灯管がソケットに確実に取り付けられているか確認してください。ゆるんでいますと点灯いたしません。

■セードの取り付けかた

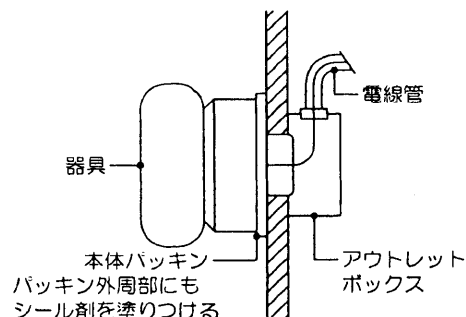
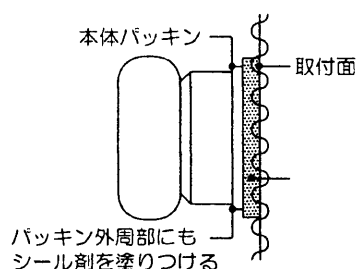
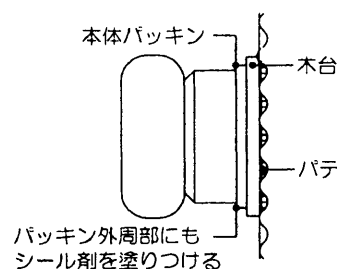
① 本体のグローブパッキンが確実に取り付けられているか確認してください。はずれていると、浸水の原因となります。

② セードを右方向に回転させ、本体に確実に取り付けてください。

⚠警告	落下の原因となります。 セードは確実に取り付けてください。

＜生産完了 2010年06月16日＞
FC38884(K)B (2／4)

■防雨、防湿・防雨形、防湿形の取り付けかたについての注意事項

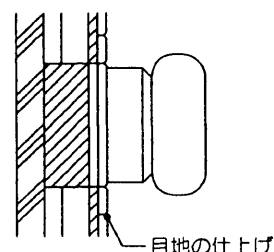
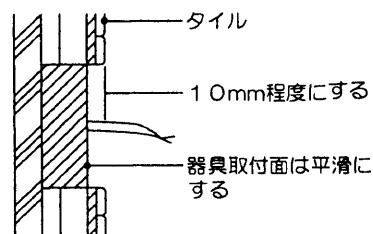
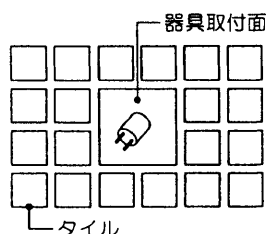
⚠注意

- ●器具を取り付ける際は、器具取付部の本体パッキンが取付面と器具に、必ず密着するようする。
- ●高湿度内で長時間ご使用の場合は点灯・消灯による呼吸作用を回避するため、第1図のような工事を行う。
- ●器具の取付面は、本体パッキンよりも大きくする。　　（第２図・第3図）
- ●裏面から雨がかかるような取り付けはしない。
- ●取付面に凸凹がある場合は、パテ等で凸凹をなくすか、防水用シール剤等で器具（木台）と取付面のスキマを埋めるようにする。（第2図・第3図）
- ●器具を逆に取り付けますと防水性が損なわれます。正しい向きで使用する。
- ●アウトレットボックス等に取り付ける場合は、取付用ねじに金属製のワッシャー等をはめてから器具を取り付ける。（ボックス取付用ねじは付属されておりません。）

※「本体パッキンと取付面より外周部にシール剤を塗りつける」または、「本体パッキンと取付面全体をシール剤で塗りつける」などを行い、確実に防水するようにする。

●タイルモジュールの場合

①器具の取付面を確保する。
・電源線は中央から正確に出す。

②器具の取付面を平滑にする。
注）器具の取付面に凸凹がありますと、器具取付部の本体パッキンの防水性が損なわれ感電のおそれがあります。ご注意ください。

③器具の取り付け後、目地部の仕上げをする。
・目地仕上げには、目地用モルタルまたは、市販の防水用シール剤で仕上げてください。漏水の原因にもなりかねませんので、目地仕上げには十分注意する。

※防水用シール剤はカビの発生防止、耐久性に優れるものをお選びください。

■お手入れのしかた

常に明るく安全に使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。
器具のお手入れの際は必ず電源を切ってから行ってください。

⚠注意	故障、感電の原因となります。 器具、ランプは水洗いしないでください。

⚠警告	過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。

- ■ 器具が汚れたときは、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってからふいてください。このとき、ぬれた手でソケット部分に触れないでください。
- ■ ランプは取りはずしてから乾いた布でふいてください。
- ■ この器具の交換の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。

【お願い】

- ■ 器具をいためますので、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの薬品でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- ■ 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください。
傷つけたり腐食の原因となります。

● ランプ交換

- ■ ランプの端部が黒ずんだり、暗くなりましたら早めに交換してください。

- ■ ランプ交換の際は、必ず本体表示によるランプの種類、ワット(W)数の東芝蛍光ランプをご使用ください。間違った種類、ワット(W)数の違うランプのご使用は、やめてください。

適合ランプ

20W形	30W形
FCL20／18	FCL30／28

適合点灯管　FG－1E

＜生産完了 2010年06月16日＞
FC38884(K)B (3／4)

保証について

- 保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。　但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器（インバータバラスト含む）については３年間です。
- ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- ２４時間連続使用など、１日２０時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、お買い上げ日を特定できるものを添えてお買い上げの販売店（工事店）までお申し出ください。
- 保証期間を過ぎている時はお買い上げの販売店（工事店）にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。
- アフターサービスについてご不明な点並びに修理に関するご相談は、お買い上げの販売店（工事店）または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。
  その際は器具の形名、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

● ご転居されたり、贈答品などで販売店(工事店)に修理のご相談ができない場合
『東芝家電修理ご相談センター』
フリーダイヤル ０１２０－１０４８－４１　受付時間：３６５日　２４時間
携帯電話からのご利用は　ナビダイヤル ０５７０－０６－４１１４（通話料：有料）
ＰＨＳなどからのご利用は　０１７３－３８－３１６８（通話料：有料）

保証の免責事項

1. 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
（１）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
（２）お買い上げ後の取り付け場所移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
（３）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
（４）車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷
（５）施工上の不備に起因する故障や不具合
（６）法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷
（７）日本国内以外での使用による故障及び損傷
2. 離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

部品について

- 修理のため取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は弊社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 補修用性能部品の保有期間
  弊社は、この照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
  補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
  （セード・グローブなどは含まれません。）

● 新製品などの商品選び、お取扱い・お手入れ方法などのご相談
『東芝家電ご相談センター』
フリーダイヤル ０１２０－１０４８－８６　受付時間：３６５日　９：００～２０：００
携帯電話・ＰＨＳなどからのご利用は　０３－３４２６－１０４８（通話料：有料）
ＦＡＸでのご利用は　０３－３４２５－２１０１（通話料：有料）

- 「東芝家電修理ご相談センター」は、東芝テクノネットワーク株式会社が運営しております。
- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

器具形名	

■お客様メモ

購入年月日　　　　年　　　月　　　日

東芝ライテック株式会社　〒101-0021　東京都千代田区外神田一丁目8番13号（東芝秋葉原ビル１階）

＜生産完了 2010年06月16日＞
FC38884(K)B (4／4)